

# 津城丑寅三重櫓構造模型(10分の1)



うしとらさんじゅうやぐら

この構造模型は、津城の丑寅三重櫓を10分の1のスケールで制作したものです。

津城本丸北側の東隅に位置する丑寅三

いぬいさんじゅうやぐら

重櫓は、西隅に位置する戌亥三重櫓とともに、城内最大の櫓として津城のシンボリックな存在でした。

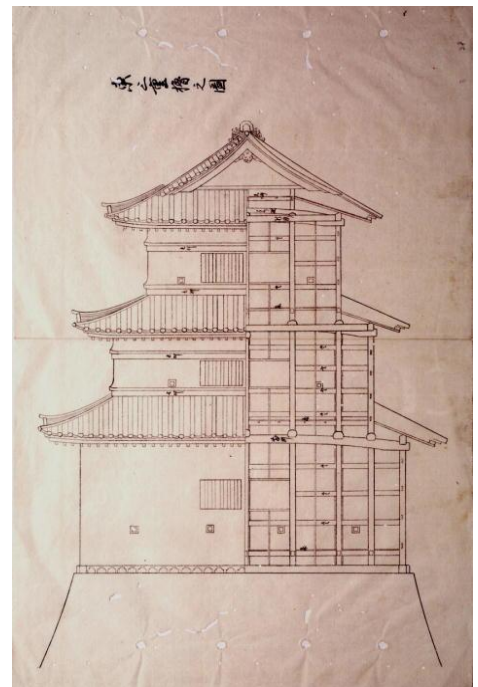
模型制作に当たっては、三重県の所蔵資

ごじょうないおんたてもものさくじおぼえ

料『御城内御建物作事覚四』に記される丑寅三重櫓(『作事覚四』では東三重櫓と記す)の図を基礎資料としています。



明治時代初期の津城古写真  
正面に丑寅三重櫓、その奥に戌亥三重櫓が見える。



『御城内御建物作覚四』に記された図

**【模型の設置場所】**

津センターパレス地下1階（津市大門7番15号）

**【問い合わせ先】**

スポーツ文化振興部 文化振興課（津センターパレス2階） 電話 059-229-3250